

中央公民館だより

令和 7 (2025) 年 11 月 1 日
三原市中央公民館
三原市円一町 2 丁目 3 番 1 号
TEL 0848-64-2137
FAX 0848-64-0137



みはら国際交流サロンです!! 国際交流イベント開催

※みはら国際交流サロンは、平成 29 年に中央公民館に設置され、三原市とみはら国際交流サロン運営ボランティア会が共同で運営し、外国人の方への日本語学習支援や国際交流イベントなどを行っています。日本語を学びたいと思われる外国人市民の方、ボランティアで日本語学習を支援しようと思われる方は、中央公民館の「みはら国際交流サロン」を訪ねてみてください。

9 月 20 日 (土) 午前 9 時から中央公民館 3 階調理・染色工芸室で、みはら国際交流サロン主催の国際交流イベントが開催され、日本語学習者 11 名、ボランティア講師 7 名、市教委生涯学習課等関係者 4 名の合計 22 名が参加しました。

今年の交流会は、三原蕎麦の会から小野勝先生^{おの まさる}他 5 名の講師をお招きし、参加者の多くが初めての体験だという『そば打ち』にチャレンジ!



みはら国際交流サロンの山本真紀会長、生涯学習課の平本友和係長のあいさつに続き、小野先生から講師の紹介をしていただき、いざ「デモ打ち」に。3 つのテーブルに分かれて、それぞれのテーブルで講師の方がそばができていくまでを実演してくださいました。その見事な手さばきに一同うっとり。

そば打ちは、水回し⇒練り(ねり)⇒延し(のし)⇒たたみ⇒切り、といった主な工程を経て手打ちそばが完成します。どの工程も難しそうだし、特に円形にした生地を麺棒で延ばしていくと最後には四角形になっている、というまるでマジックを見ているような驚きでした。そしてそれは、同じ細さで正確にリズムよく切られていく「切り」の工程でも感じました。



さて、講師の先生の卓越した「技」を見た後、6 つのグループに分かれていよいよそば打ち初体験が始まります。最初は、少しずつ水を加えながらそば粉を混ぜるのもおっかなびっくり。しかし、心配とは裏腹に、講師の先生のやさしく丁寧な指導と多少の「お手伝い」もいただきながら、楽しい話し声・笑い声と共にそばはなんとか仕上がっていきます。

手打ちそばは、打ち上がってすぐではなく多少寝かせておいてから湯がく方がおいしいのだそうで、自分たちが打ったそばはおみやげ用に。少し前にデモ打ちで講師の先生が打ったそばをいただきました。湯がくのも講師の先生が担当してくださり、具だくさんのぶっかけそばが完成。細いけれども抜群の歯ごたえと打ちたての香りを満喫しました。そば湯の味にはまったらしく、何度もお代わりする学習者さんもありました。

普段は 1 対 1 で学習者とボランティア講師が接することが多く、横のつながりがなかなか作れないのが現実ですが、こうした交流の場を通して三原市で生活する『知り合い』がわずかずつでも増えていくことこそが、国際交流の最も大きな目的のひとつです。三原市に住む外国人は年々増えています。しかしその人々への相談体制・支援体制は十分とは言えません。行政もボランティア団体も協力して前に進めていきたいものです。

勤続 35 年の会社を 60 歳で定年退職し、会社一筋で地元の人との付き合いがなかったためこれからの人生をどのように生きようか（「濡れ落ち葉」状態になることは避けたい）と思い、近所の人に誘われてグラウンド・ゴルフの仲間に入れてもらいました。続けるうちに三原市グラウンド・ゴルフ協会の役員に選ばれ会計を任されるなどして、地域でも徐々に顔が知られるようになっていき、民生委員に委嘱され 12 年間務めているいろんなことを体験させてもらい、75 歳の定年で無事退任しました。

会社勤めでパソコンの入力作業は経験していて、三原市が行っていた 3 日間の体験教室に入ったのがきっかけで老人大学（現市民大学）のパソコン教室に入学し、20 余年続けています。そのうち 10 年あまりは教室の講師として多くの生徒さんと出会い勉強しながら務めて暇なく過ごしています。

【吹矢さつき会での記念撮影】

元来スポーツは好きで、週に 4 回ビーチボールバレーを中央公民館で、武道館では太極拳。スポーツウェルネス吹矢さつき会では中講堂（中央公民館）で週 1 回練習。「礼に始まり礼に終わる」ごとき一連の基本動作と、的に当たった得点で昇級・昇段が決まる試験にも挑戦し現在 2 段まで取得しています。

家の事はほぼ妻がやってくれているおかげで、安心して外出することができ自由に好きな事を楽しめて感謝しかありません。これからも共に元気で歩みたいと思います。



自主グループ突撃インタビュー No.69

「講座自慢をお願いします」

オカリナ同好会

私たちはオカリナの素朴な音色が好きで集まった少人数のオカリナグループです。経験年数はそれぞれ違いますが、月 2 回（月曜日の午後）、みんなで楽しく約 90 分の練習・演奏を楽しんでいます。オカリナは 1 オクターブ半と狭い音域ですが、みんなで演奏することでその音のふくらみや重なり方を楽しむことができます（もちろんソロでも楽しい）。

【オカリナ】



オカリナは、磁器やプラスチック製のものもありますが、多くは陶器（素焼き）です。土からできているので、その肌触りや音色はとてもやさしく感じられ、それが「癒し」につながるのだと思います。指使いは少し練習しないと難しいかもしれませんが、音自体は誰でもすぐに出せます。

とてもわかりやすい指導で懐かしい曲から最近の曲まで（例えば「高校三年生」～「アンパンマンマーチ」）、また四季折々の曲も取り入れています。視覚障害があり楽譜の見れない方も楽しく練習・演奏に参加されています。みなさんもぜひ気軽に練習を見に来てください。



★12 月の生涯学習講座(体験単発)

講座名	とき	対象	定員	参加費	申込締切	申込先
「キャンプ飯」 スモーク料理	12 月 8 日（月） 13:30～16:00	18 歳 以上	12 人	1,700 円	12 月 5 日 （金）	中央公民館 tel64-2137 fax64-0137

雑感折々

中央公民館の駐輪場のそばにある花壇に 10 月初旬、薄黄色の彼岸花が咲きました。調べると、白の彼岸花「アルビフローラ」がクリーム色近くなることもあるそうで、ならばこれは一体どういう種類なのでしょう？ おわかりの方はお知らせください。いずれにしてもやっと「秋」を感じることができました。



お問い合わせ・ご相談は、三原市中央公民館(TEL0848-64-2137 FAX64-0137) 生涯学習相談員 村上・赤石まで



↑たより HP



糸崎コミセンだより

第319号 令和7年11月1日

10月5日（日）敬老会開催

長寿百歳（ちょうじゅひゃくさい）

町内会において敬老の日を祝う会が開催されました。参加者は、お祝の場に出席した、糸崎小学校の皆さんと一緒に懐かしい校歌を合唱しました。皆様方、どうぞこれからも健やかに、笑顔あふれる日々をお過ごしください。



9/24（水）糸崎太極拳のメンバーが糸崎小に出前授業 地域交流として糸崎小の子どもたちに太極拳の技を伝授。子どもたちはいろんな型を学びました。



図書室（研修室）にホワイトボードが入りました。ご活用ください。



本の紹介 「生まれ変わるのが死んでからでは遅すぎる」 黒川隆介（詩人）

詩というジャンルを、文学の枠にとどまらず音楽・演劇・アートと自在に横断してきた表現活動が一冊の本というかたちで結実した記念碑的作品。



糸崎コミセン図書室にあります。
三原を題材にした詩もあります。
お読みください。

◆糸崎神社行事紹介 笑顔いっぱい!! 活気あふれるイベントでした。

◆10/18（土）秋の例大祭

高井神楽団来演され演目披露を披露されました。



◆10/19（日）例大祭奉納コンサート&マルシェ

●竹原やっさ流し踊り●ダンスstudiooneself他

あいにくの雨模様でしたが、たくさんの方がおいでになり、にぎやかで、活気あふれるイベントでした。





← 生涯学習だより

中之町コミセンだより

第325号

深町ふれあいスポーツフェスタ ～みんなでつながろう元気の輪～

10月5日(日) 深小学校屋内体育館で、深町連合町内会主催の「深町スポーツフェスタ」が開催されました。町民の健康維持やスポーツ促進にむけて、誰でもが参加しやすい企画として準備されたもので、当日は150名が参加、子どもから大人までが健康チェックや各種運動に歓声を上げながら取り組みました。皆さん、お疲れ様でした。



第二中学校防災キャンプ 「もし二中が避難所になったら」(^_^)

9月12日(金)と13日(土)の両日、三原市防災ネットワークの協力のもと、第二中学校体育館が災害時の避難所になった場合を想定した「防災キャンプ」が開催されました。久方ぶりの開催ということで、今回は生徒会を中心に保護者、教職員、地域の防災士18名が参加しました。

キャンプでは避難所生活の体験や運営などの学習を通して学んだ知識や規範意識を、日常生活での防災・生活安全に結びつけるためのアイデアを出し合いながら、災害時に地域住民と協力・連携して有事を乗り切るための体制作りを考えていきました。



三原東高校生のスマホ講座

10月3日(金) 三原東高校の生徒8人が、地域の方対象の「スマホ困りごと相談(出前講座)」を開催しました。呼びかけ・主催はコミセン運営委員会で、参加者は34名。

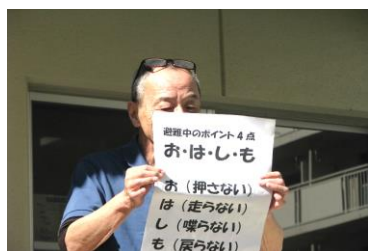
講師役の高校生たちは、日ごろ自分たちがスマホを使っているときの失敗を含めた体験を通して、高齢者を狙った詐欺電話・メールへの対策なども分かりやすく説明。参加された地域の方々も頷きながら聴講されました。



コミセン消防(避難)訓練開催

10月6日(月) 中之町コミセンで今年度1回目の消防(避難)訓練が行われました。参加したのは3講座31名。

「ジリリリ〜」と、けたたましい非常ベルを合図に、全員が慌てず騒がず外に退避。短い時間でしたが、学習相談員や地元消防団メンバーから避難時や火災時の心得・諸注意を受けながら、冬の火災多発時期へ向けての学習を行いました。お疲れさまでした。



11月 コミセン体験講座のご案内 「初心者の切り絵 PART II」 ～好評につき、第2弾を開催～



切り絵の作成を通して
想像力・集中力を鍛え
ましょう(^_^)

日時：11月19日(水) 13:30～15:00

場所：中之町コミセン研修室 I

講師：岡本 正明さん

定員：10名(先着順)

参加費：700円(材料代含む)

《準備するもの》

カッター、物差し、筆記用具

【詳しくは中之町コミセン ☎64-4099まで】

12月 コミセン体験講座のご案内 「レモンガラスのしめ縄作り」

「魔を払う」として新春に飾られるしめ縄。海外でもレモンガラスを飾って魔除けにもするそうです。

レモンガラスの良い香りと、オリジナルしめ縄を作って 気持ちの良い新年を迎えましょう(^_^)

日時：12月4日(木) 13:30～15:00

場所：中之町コミセン実習室

講師：前田 裕美さん(タニクハウスM)

定員：12名(先着順)

参加費：1,200円

(材料代含む)

《準備するもの》

ハサミ、タオル、持ち帰り袋

【詳しくは中之町コミセン ☎64-4099まで】



回覧

宮浦コミセンだより

11月号



↑たよりHP

令和7年度 第33回宮浦コミセン祭り(ファイナル)のご案内

期日：令和7年11月9日(日)
時間：9:00～12:30
場所：宮浦コミュニティセンター
三原市宮浦6丁目9-22
☎(0848) 62-7944
臨時駐車場：宮浦第三公園
内容



第33回宮浦コミセン祭りの内容と日程は左のとおりです。宮浦コミュニティセンター運営委員会において、出演団体の減少と、会場設営の安全性等の課題のため、全館を挙げての「コミセン祭り」は今回で終了することが話し合われました。

昨年と同様に、午前中の開催ですが、日常の活動とその成果を発表しますので、多数の皆様のご来場を心よりお待ちしております。

展示発表の部(1階図書室・事務室等)

作品展示発表(9:15～12:15)

- 郷土史 井香里会
井香里会命名の由来
- 陶芸同好会 展示と即売
茶碗・皿・花瓶等日常用品と干支の置物
- クラフト教室同好会
クラフトテープによる籠づくり
- 花ゆうゆう(生け花 閑淵流)
季節の花材をいかした創作作品
- 絵手紙教室ひまわり
身近な植物や食物等をモチーフとした作品

ステージ発表の部(2階集会室)

カラオケ発表(9:15～10:50)

- カラオケ フレンズ
- カラオケもみじ会
- カラオケ ヤングボイス
- つくし会
- カラオケ秋桜同好会

カラオケ関係の時間はいずれも目安です。多少のずれが生じることもあります。

【コミセン利用に関する注意】

- 11月7日(金)
・パネル搬入と設営
・会場設営
 - 11月8日(土)
作品搬入と展示
 - 11月9日(日)
・コミセン祭り当日
・12:30後片付け開始
 - 11月10日(月)
パネル返却
- ※コミセン祭り諸準備と後片付けのため、11月7日(金)～11月10日(月)の間、通常の利用はできません。

令和7年度 宮浦コミセン単発講座③
「音楽に合わせて楽しくシェイプアップ」より

10月1日(水)、今年度3回目の単発講座を実施しました。昨今の健康志向ブームを受け、「音楽に合わせて各種のシェイプアップ運動を行うことで健康増進を図る」という目的で開催したものです。今回は、簡単なストレッチを行った後、テンポの良い音楽とインストラクターの軽快な指示に合わせて、体幹やインナーマッスルを鍛えるレッスンが行われました。受講者からは、「思ったより動きがあり、しっかりシェイプアップすることができたように思います。」「ハードでしたが、やさしく指導してくださり、とてもリフレッシュできました。」等の感想が寄せられました。



県立広島大学三原キャンパス「浮城祭」より

10月12日(日)・13日(祝)の2日間にわたって、第30回浮城祭が県立広島大学三原キャンパスで開催されました。30周年の節目を迎える今回、「浮城祭!!アップデートしよっ」というテーマのもと、学生自治会をはじめとする多数の学生が、今まで以上に力を合わせて記念すべき年にふさわしい浮城祭にしようとする思いが伝わってきました。会場は、バンド演奏やダンス等のサークル活動の発表をはじめ、学生による各種の模擬店が並び、キャンパス内は活気に満ちていました。参加した地域の人々は、こうした「若い力と情熱」に触れることで、元気をもらうことができたと思います。関係者の皆さんお疲れ様でした。



暮らしの歳時記

★立冬(りっとう)：二十四節季の一つです。冬の兆しが見えはじめ、空気がぐっと冷たくなる頃です。本格的な冬に向けて、衣類や暖房器具等の準備が必要となります。今年の立冬は、11月7日(金)です。

★亥の子の日(いのこのひ)：亥の月(旧暦10月)の最初の亥の日をさします。今年は11月2日(日)です。この日に「亥の子祝い」をする風習が西日本にあり、子どもたちが藁などで作った「亥の子槌(つち)」で地面を叩きながら、無病息災や子孫繁栄を祈願して家々を回るといふ行事です。少子化や生活様式・社会コミュニティの変化のため、継承が難しくなっているようですが、後世に残したい貴重な文化だと思います。



沼田東コミセンだより



自主講座紹介

スポーツの秋、満喫！

秋風がさわやかな季節になり、スポーツには最適になりました。8つあるコミセンの卓球グループはそれぞれ気持ちの良い汗を流しています。試合形式あり、打ち合いありの各グループのそれぞれの形式での卓球ですが、笑顔と歓声が絶えません。「健康の源はこの楽しい卓球にあるように思います。」と笑顔でした。



体験講座開催！

9月29日（月）に本年度2回目の体験講座「よくわかるスマホ教室」を開催しました。定員いっぱいの20名が参加され、スマホの基本的な操作を学びました。「これからの時代、スマホは生活の必需品になっていますが、スムーズに操作できるようになり生活に彩りを加えたいと思います。」と参加者は真剣な表情でした。



アロマ五中と交流！

コミセンで活動している「生き生きアロマ」のグループと五中ボランティア部の初めての交流会が9月25日（木）に開催されました。今回はアロマハンドソープの制作。アロマの精油を入れた作品を作るのが初めてという生徒が全員でその豊かな香りに魅了されていました。次回は10月16日（木）に2回目が予定されています。



盛り上がった田園のイベント！

毎週火曜日に開催されている「コミセンカフェ田園」のイベント。9月30日はピアノ演奏会に多くの参加者を集めて盛り上がりしました。様々なピアノの名曲演奏、連弾演奏、イントロ当てクイズ等多彩な内容で楽しみました。「ピアノの調べに癒され、また元気づけられました。」と参加者は笑顔でした。



男性料理教室開催！

9月18日（木）に今年度3回目の「第97回男性料理教室」を開催しました。今回のテーマは「生活習慣病予防～食物繊維をしっかり摂ろう」。学習の後、チキンスープカレーやきゅうりのピリ辛和え等を協力して作りしました。「食事のバランスを考え、いつまでも元気で活躍したいと思います。」と参加者は真剣な表情でした。



体験講座のご案内

今年度第3回目の体験講座を次のように開催します。ぜひ、奮ってご参加ください。

日時：11月17日（月） 13:30～15:30

場所：研修室

講座名：「楽しいアート教室」

内容：スクラッチアート、切り絵、ぬり絵の作成を通して豊かな生活を創造します。

定員：20名 受講料：200円

問合せ先：沼田東コミセン ☎66-3179



地域トピックス

小学校で案山子づくり！

沼田東小学校5年生が6月に植えた稲も収穫の秋を迎えています。害鳥よけの案山子を9月17日（水）に作りました。ペットボトルや家で不要になった帽子や衣服等を活用して見事に8体の案山子を作り上げました。「これらを田に立て、たくさんの収穫ができればうれしいです。」と児童は笑顔でした。



地域トピックス

市民体育大会で全力！

9月7日の沼田東町民体育大会で選出された各競技種目のメンバーが10月12日（日）の三原市市民体育大会で練習の成果をいかに発揮されました。

「さわやかな秋晴れの下、沼田東町民の代表として体育大会で協議できたことを嬉しく思います。」と参加者は笑顔でした。





生涯学習の主役はあなた！

みんなで創造 生きがいロマン

須波コミセンだより



↑たよりHP

食欲の秋！

須波コミセンでは、8月・9月に料理の体験講座を開催しました。その様子をご紹介します。

シェフの料理教室

～真鯛のパイ包み焼き&フォンダンショコラ～



9月29日(月)真鯛を使ったパイ包み焼きとフォンダンショコラの料理教室を行いました。2枚におろした真鯛の間にホタテ貝柱と真鯛の切れ端で作ったふわふわの生地を挟みこみ、パイ生地で包んだ本格的



なパイ包み焼きができました。

フォンダンショコラは、中からトロ〜とチョコレートが溶けてきて、とてもおしゃれな焼き菓子になりました。

どちらも豪華なのに作り方は、超簡単！家でも作れるようにレシピも工夫があり、皆さん熱心に書き取っていました。「見て聞いて書く」を取り入れた、とても分かりやすい講座でした。味はもちろん大満足！美味しかったです。



夏の涼やか和菓子作り(お抹茶付き)



8月21日(木)スイカの形をした練りきりや水色の寒天の中で泳ぐ金魚を表した金玉、干菓子など盛りだくさんの和菓子を作り、お抹茶と共にいただきました。夏休み中だったので中学生の参加もあり、世代間交流になりました。



【講師の久保さん】



スイカの形の練りきりは、中が赤色。割ったときの感動も味わいました。

スポーツの秋！



10月12日(日)三原市民体育大会が行われ、三原市内12地区の精鋭が集い、熱い戦いが繰り広げられました。



須波地区は、惜しくもAチーム第3位。

選手、応援、協力など参加者の皆さん、お疲れさまでした。

読書の秋！



秋の夜長にお気に入りの1冊を！

コミセン図書室は定期的に書籍の入れ替えを行っています。ぜひご利用ください。

児童書、一般書どちらも合わせて1人5冊まで借りることができ、貸出期間は2週間です。

詳しくは、生涯学習相談員まで。気軽にお声がけください。

管理指導員交代のお知らせ

須波コミセン管理指導員の上田さんが、9月30日で退任し、10月1日から前管理指導員の竹上さんが着任しました。よろしくお願いいたします。

“人こそ宝”
なかまと学習
まちを元気に

幸崎コミセンだより



回覧

↑ だより HP

*ファミリー版画教室

親子でオリジナル年賀状を作ろう。
(木版、発泡スチロールによる年賀状作り)

日 時：11月22日(土) 13時～16時
場 所：幸崎コミュニティセンター 1階・調理室
定 員：20人程度(小学生と保護者) 先着順
参加費：1人 200円
講 師：國貞守男さん
持参品：鉛筆、はさみ、タオル、彫刻刀(持っている方は)



★申し込み：11月10日(月)までに申込フォームから ➡



問い合わせ：生涯学習課(電話：0848-67-6147)

主催：青少年育成三原市民会議

幸崎小5年生・海辺教室

9月19日(金)、幸崎小学校の5年生が、三原市公衆衛生推進協議会の皆様の協力で、久和喜の海岸において講師の岡田和樹さんから、海岸に住んでいるたくさんの生き物について分かり易く教えてもらいました。ふるさとの海は、たくさんの生き物が生息する豊かな海です。この豊かな自然を守っていくため、みんなで考えました。



☆幸崎町文化祭準備開始のお知らせ

- ・第41回文化祭に係る合同会議を開催します。

日 時：11月28日(金) 18時～19時

場 所：幸崎コミセン 2階・集会室

出席者：幸崎町生涯学習推進会議役員、理事、推進委員、顧問、幸崎コミセン運営委員、コミセン講座代表者(出席者には会議開催案内を送付します。)

- ・本年度の幸崎町文化祭は、来年2月15日(日)開催予定です。



鷺浦コミュニティセンター便り

双鷺洲



↑たより HP

左記 QR コードで
三原市内各施設の
生涯学習たよりや
バックナンバーが
ご覧いただけます。

発行

鷺浦コミュニティセンター
電話&FAX：0848-87-5004
Eメール：sagiurac@mail.mcat.ne.jp
生涯学習相談員 益岡あゆみ

『専門家による本当によくわかる勉強会』を開催！【広島県空き家活用推進チーム派遣事業】
参加無料！ 定員：各15名 対象：鷺浦町の皆さん ※各回それぞれにお申し込みが必要です

これからを軽やかに自分らしくいる為に！ 島の未来の為に！ 今できること…

シニア世代が

『今できる片付け』と 家族で考えること

～空き家になる前に話してみよう～

家財整理

生前対策

相続税

墓じまい

遺言

実家と我が家

などなど…

知ること、心を軽く！
いざという時に
悩まないために。

空き家への不安や課題は、
家庭によって全く違います。

所有者・予備軍ともに抱える悩みでもある
「家財の片付けと家族の課題」、今回の勉強
会を機に考えてみませんか？空き家問題を
「自分ごと」に捉えてみましょう。

第1回

11.11(火)
10:00～

第2回

12.16(火)
10:00～

シニアの

『箆笥の衣類』

～片付けカードワーク

箆笥の中の「衣類あるある」をみ
んなで話し合いながら、分ける
判断の体験をしてみます。

いざ、空き家になった時に子世
代・継ぐ人が困らないように、
今のうちにできる片付けを明る
く楽しく一緒に考えましょう。



講師：湯上みどり（ゆのうえみどり）

片付けコーディネーター

空き家対策プロジェクト(一社)さくらブリッジ理事

【講師紹介】2005年～片付け相談サポートを開始。
2015年～広島県空き家活用推進チーム専門家メンバーへ。
現場の声を、自治体や地域の仕組みづくりに活かして活動
している。長期介護生活を経験し、高齢者家族の整理、空
き家問題など「モノ」を通して暮らしや家族の課題などを
伝えている。「モノとココロの整理術®」が指針。

お申し込み・お問い合わせは、TEL：87-5004

鷺浦コミュニティセンター 相談員 益岡まで

文 藝

・秋祭り幟はためく大廣前
・吊るし柿熱湯に漬けてカビ防ぐ
・秋の山高いとこに市が立つ
・草紅葉かの日におかひ辿り行く
・お祭りも中くらいかな二度童
・初みかん甘さすっきりこの味だ
・秋の夕空も海にも茜雲
・柿色づくも鈴虫鳴かず秋月夜
・温暖化とはかくも寂しき

U
H

道

一
草ぶ
んか

町内グラウンドゴルフ大会

11月2日(日) 8:00～

場 所：向田扇浜グラウンドゴルフ場



御大師講 11月3日(月・祝)

スマホ・パソコン相談会

11月7日(金) 13:00～16:00

場 所：鷺浦コミュニティセンター
どうぞお気軽にお越し下さい。



一般社団法人レッドドットスクール代表理事の河野直です。10月13日から26日までの2週間、日本、アメリカ、カナダ、台湾などから集まった大学生10名とともに、佐木島で建築ワークショップを開催しました。空き家を解体して得た材料や、その他使われなくなった資材を用いて、壁などの構築物のデザインと制作を行いました。期間中には鷺浦小学校の児童と合同で図工の授業も行いました。



10月19日には須ノ上地区の秋祭りにも参加させていただき、学生たちとお神輿を担がせていただきました。「わっしょい、わっしょい」という若い声と、瀬戸内海の穏やかな波の音が重なる風景は、参加学生一人ひとりの心に刻まれたことと思います。



レッドドットスクールの活動は今年で3年目になりますが、過去の参加学生の多くがOB・OGとして戻ってきてくれています。佐木島を第二の故郷のように感じているようです。私たちをいつもあたたかく迎えてくださる皆様に、この場を借りて心より感謝申し上げます。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

一般社団法人レッドドットスクール
代表理事 河野直

地域おこし協力隊の柴田です。
佐木島鷺地区の秋祭りに参加し、神輿を担いで地域を巡る機会をいただき、大変光栄に感じております。皆様の温かいご支援と笑顔に心より感謝申し上げます。この素晴らしい伝統を次の世代へと受け継いでいけるよう、今後も皆様と一緒に盛り上げていきたいと考えています。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

三原市地域おこし協力隊 柴田 将志



今月の
地域おこし協力隊



公式 note

鷺浦小学校より



島民の方にお世話になり学習しています

鷺浦小学校では、1・2年生は生活科、3・4・5・6年生は総合的な学習の時間で鷺島のことを学習しています。この度は「お好み焼き でめきん」「引地みかん農園」「駐在所」「さぎしま碧」「373 ファーム」「引地商店」に伺い、佐木島で働いておられる皆さんにインタビューやいろいろな体験をさせていただきました。また小谷さんに来校いただき、トライアスロンの歴史やニュージーランドとの交流について教えていただきました。これらの学習を通して、子どもたちは佐木島の良さを実感し、より好きになっています。今後もいろいろな場所に行き、多くの島民の皆様と触れ合いながら学習を進めてまいります。ご協力よろしくお願いいたします。



今年度の「さぎっ子祭」にぜひお越しください

今年度のさぎっ子祭は11月16日(日)9時30分より鷺浦小学校体育館にて行います。日頃の学習の成果を発揮して、太鼓や落語、劇や音楽などを観ていただく予定にしています。ぜひお越しいただき子どもたちの頑張る姿を観ていただけたらと思います。子どもたちは日頃から佐木島の皆さんに温かく見守っていただいているので、恩返しがしたいと思っています。さぎっ子祭にて、その気持ちも届けさせていただきたいと思っています。ぜひお越しください。

鷺浦小学校 87-5222